

2022年度(公社)北海道社会福祉士会十勝地区支部主催  
**権利擁護セミナー「ハンセン病問題から人権を考える」**

1 研修のねらい

ハンセン病患者の隔離政策が終わったのは、「らい予防法」が廃止がされた1996年。2019年にはハンセン病元患者の家族に対しても、隔離政策により極めて厳しい偏見・差別が存在したことを国が認め謝罪した。しかしながら約90年にもわたる誤った国の政策によって「ハンセン病は恐ろしい、治らない」という認識が人々に植え付けられ、今なおハンセン病に対する偏見や差別は根強く残っている。ハンセン病療養所で生活されている方々の過去の時間を取り戻すことはできないが、これからの生活への支援は、私たちに課せられた重要な課題である。

本セミナーはハンセン病問題について関心をもっといただける機会の創出、ハンセン病について正しい知識を身に付け、理解を深めることを目的とする。また、あらゆる人々の人権と尊厳を擁護する社会福祉士としての立場から、学びを深めるとともに、自らが所属する機関、地域においてどのような取り組みができるのか、参加者の日々の実践へ展開していくことを目的に開催する。

2 日 時 2022年10月22日(土) 13:00~16:00

3 会 場 とかちプラザ401号室(帯広市西4条南13丁目)  
(トークセッションのみの場合はZoomを利用したのオンライン)  
※当日は札幌会場、旭川会場でも映画上映を実施します。

4 主 催 公益社団法人北海道社会福祉士会 十勝地区支部

【北海道全体としてのイベント主催：北海道ハンセン病問題に関する協議会】

(構成団体：札幌弁護士会、北海道、北海道社会福祉士会、ハンセン病回復者と北海道をむすぶ会、ハンセン病問題を考える会、ハンセン病問題と教育を考える市民の会「コンパス」)

ハンセン病問題から人権を考える(2022年度厚生労働省委託事業)

後援：北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

5 プログラム 13:00~14:20 映画上映会 映画「マイ・ラブ 絹子と春平」  
14:30~16:00 トークセッション 絹子さん×春平さん×戸田監督

6 定 員 会場50名(定員になり次第締め切ります)  
※コロナ感染拡大防止のため、入場できる人数には限りがあります。

7 対 象 者 医療・福祉・相談に携わる方、教育関係者、人権問題に関心のある方  
テーマに関心のある方はどなたでも

8 受 講 費 無料  
\*Zoom使用の場合は環境設備・インターネット回線の通信料は受講者負担。

9 申込締切 2022年10月21日(金)

10 申込方法

(1) 会場参加をご希望の方(映画&トークセッション)は、  
右の二次元バーコードまたはFAX、メールにてお申込みください。

FAX 0155-66-6888  
メール nabe.1975@gmail.com



(2) トークセッションのみ視聴希望の方

申込先 [tanaka@juno.ocn.ne.jp](mailto:tanaka@juno.ocn.ne.jp) 札幌弁護士会 田中健太郎弁護士

- ①名前、②住所、③連絡先電話番号、メールアドレス、  
④オンラインであることを記載してください。

11 プログラム

時 間	内 容
13:00～	開会
13:00～14:20	映画上映 「マイ・ラブ 絹子と春平」教育用上映会
14:20～14:30	休憩
14:30～16:00	トークセッション 絹子さん×春平さん×戸田監督 ※横浜の会場とオンラインでつなぎ視聴します。
16:00	閉会

12 その他

会場ではコロナ感染拡大防止にご協力をお願いいたします。

<お問い合わせ先（十勝）>

公益社団法人 北海道社会福祉士会 十勝地区支部  
0155-64-5560 ちいさな手 清野光彦

